

「鹿追創生アカデミア」。 それが目指す姿なのです。

発 表 者 北海道札幌国際情報高等学校（前北海道鹿追高等学校）校長
俵谷 俊彦

鹿追町教育委員会 学校教育課長
宇井 直樹

学校所在地	児童生徒数	学校運営協議会			地域学校協働活動 推進員数
		設置年度	委員数	年間開催回数	
北海道 鹿追町	170名	令和元年度	15名	3回	26名

学校教育目標

(スクールミッション)

- 1 **グローバルシチズン**(世界市民：持続可能な社会づくりの主体者)を育成する
- 2 鹿追町の**中高一貫教育の最高学府**として、鹿追創生の核なる学び舎「**鹿追創生アカデミア**」となる

学校・地域の特徴

特徴 1
「5千人町の唯一の高校」
 ・主たる産業は農業。
 ・高校は全日制普通科。
 ・入学定員80名。
 ・地元中学生進学率50%

特徴 2
「鹿追町を舞台とした探究学習をカリキュラムに」
 ・1年全員が「総合的な探究の時間」で鹿追町の課題解決を目的とした「鹿追創生プロジェクト」を体験
 ・選択で次の学校設定教科
 ①鹿追イノベーション学
 ②鹿追サステナビリティ学があり、実践的な探究学習を実施

特徴 3
「全員でカナダ短期留学」
 ・見学旅行とは別に2年で。

学校運営協議会の概要

委員の構成

- ・**会長**
→町教育委員会教育長
- ・**委員(所属)**
→「鹿追高校協力会」
→建設業協会、商工会
→農業協働組合
→地元ジオパーク、社教委員
→町役場、町教育委員会
→同窓会の役員等

これまでの主な議題例

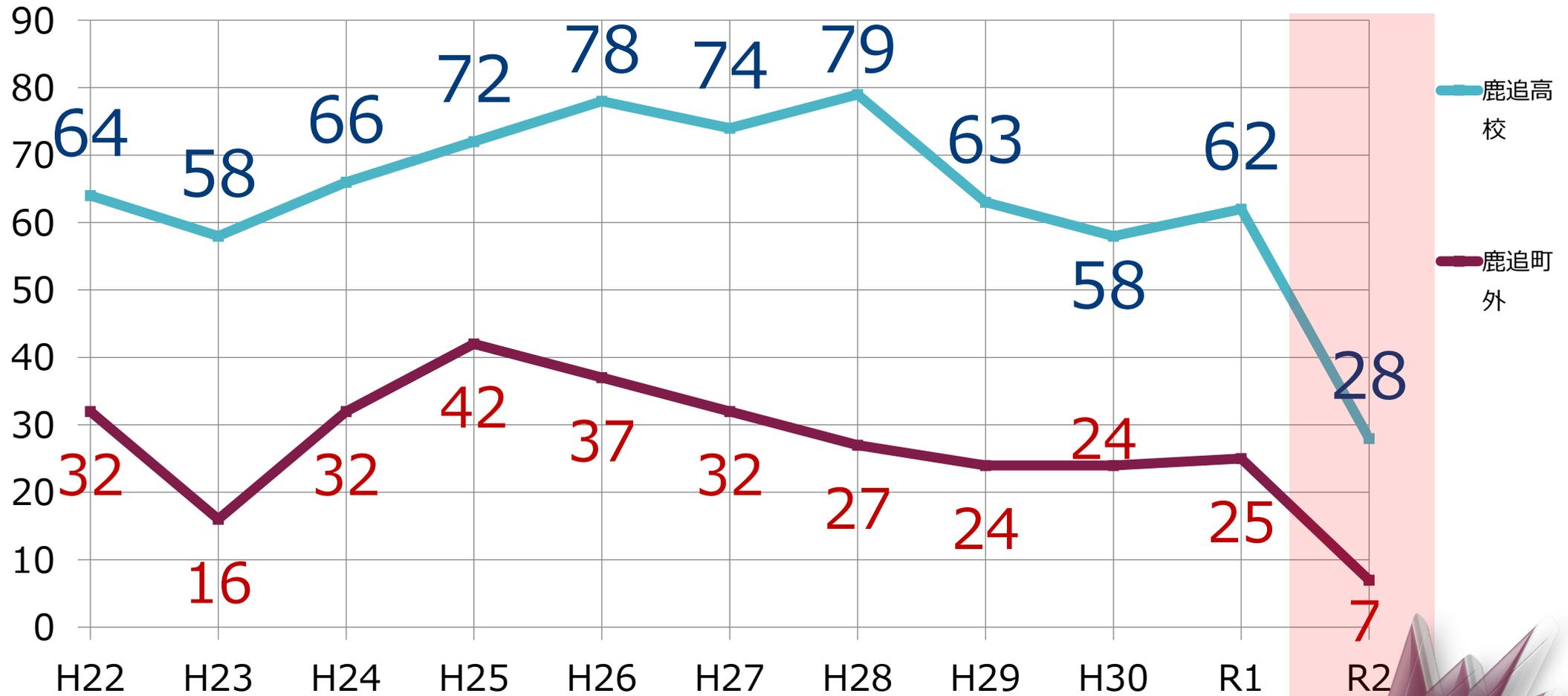
- 1 「**いかに魅力化を図り入学者数を増やすか**」
→ 大幅な入学者減から魅力化への大改革が実現した。
- 2 「**いかに生徒の探究活動を引き出す環境をつくれるか**」
→ 鹿追創生プロジェクトの完全カリキュラム化。
- 3 「**いかに姉妹町との国際交流を充実させられるか。**」
→ コロナ禍でのオンライン料理教室実現

組織図

地域学校協働活動の特徴的な取組や工夫など

- 1 **従来からの地域学校協働活動**
 - ① **「完歩大会」の運営協力**
 ・町教委、役場所属の委員を通して、他の多くの職員の協力を得る。
 ・建設業協会所属の委員を通して、建設業協会全体から、移動トイレ、救護車の提供を受ける。
- 2 **学校魅力化につながった地域学校協働活動**
 - ① **「鹿追創生プロジェクト」のプロボノメンターとしての指導・助言**
 ・メンター16名のうち委員が●●名。
 - ② **「理科フィールドワーク」の実現**
 ・ジオパーク所属の委員と連携して、理科授業内の巡検学習が実現。
 - ③ **全国初のオンライン公設塾の設置**
 ・町教委所属の会長と委員を中心に、構想づくり及び運営の実現
 - ④ **全国募集の広報、受入体制の構築**
 ・高校協力会所属、町教委所属の委員らから全面的協力

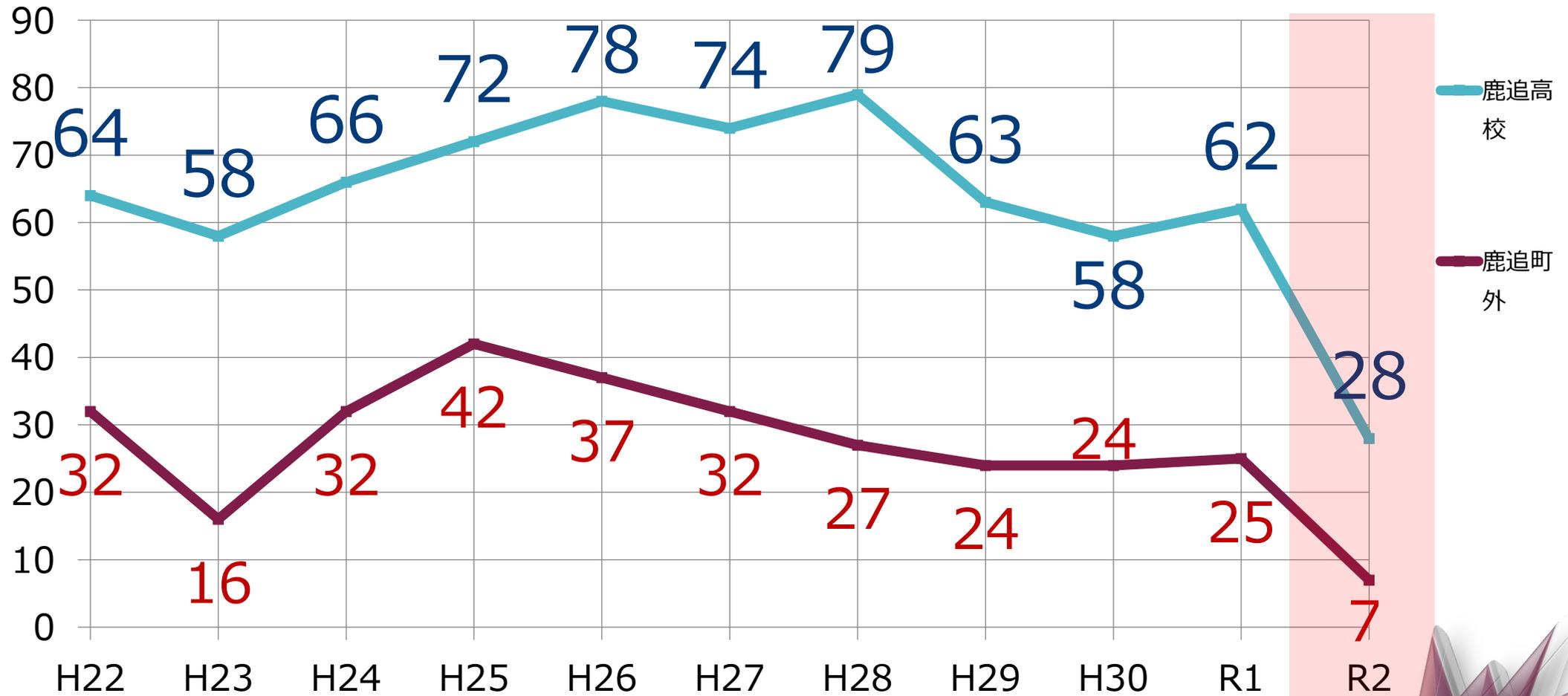
最初の1年(R2入学者選抜)



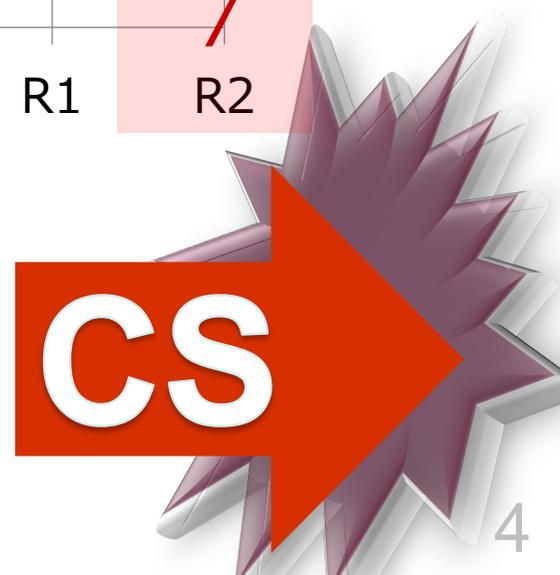
令和2年2月、町に大きな衝撃。
史上初の1間口。廃校への扉が開く。
原因と思われるものは、

- ①少子化 ②都会流出 ③前例踏襲 そして…

最初の1年(R2入学者選抜)

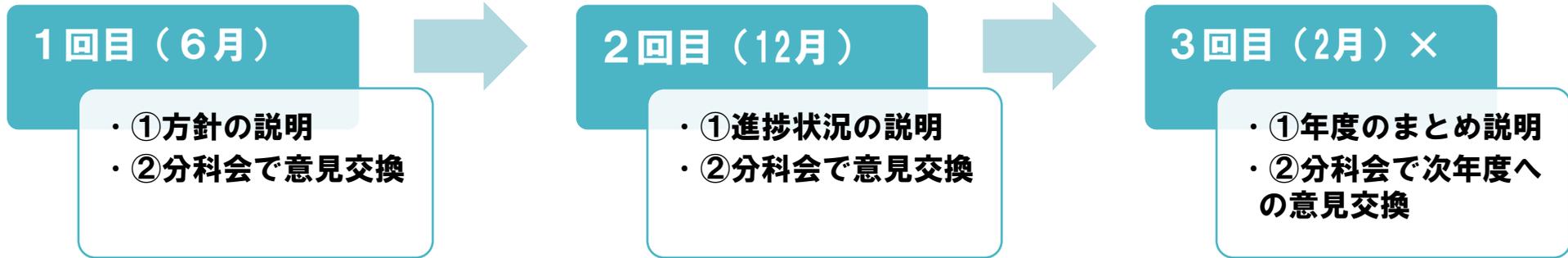


地域運営協議会（以降、CS）
は令和元年度スタート。
年に3回の会合。



	氏名	勤務先・職名等	区分
会長	大井 和行	鹿追町教育委員会 教育長	行政機関の職員
副会長	臼井あや子	鹿追町教育委員会 教育委員	行政機関の職員
委員	俵谷 俊彦	鹿追高等 学校長	校長及び教職員
//	宇井 直樹	鹿追町教育委員会 学校教育課長	行政機関の職員
//	草野 礼行	鹿追町役場 企画財政課長	行政機関の職員
//	河辺 哲也	鹿追町 農業協同組合 営農部長	地域住民
//	島 かおる	鹿追町 商工会 事務局長	地域住民
//	上本 周司	鹿追町 社会教育委員	地域住民
//	大西 潤	鹿追町 学芸員	行政機関の職員
//	飯沼 新吾	元 同窓会 長（学校評議員）	地域住民
//	阪口 治男	前鹿追高校 協力会 長（学校評議員）	地域住民
//	三井 福成	元鹿追町 商工会 長（学校評議員）	地域住民
//	大西 亮一	PTA 会長（学校評議員）	保護者
//	熊谷 浩司	PTA 副会長（学校評議員）	保護者
//	前田 英伸	鹿追高等学校 教頭	校長及び教職員

本校は**道立**ではありませんが…



学校からの説明内容	学校運営協議委員（以降、CS委員）の反応
CS制度はこんなんです	OK
教育方針にご理解を！	OK
ICT活用が魅力化のカギ。ご協力を！	OK
SNS活用で情報発信します、口コミを！	OK
探究学習始めます。ご協力を！	OK
CS委員からの意見	学校の回答
カナダ留学の課題の洗い出し、改善を！	OK, we will.
テレビ会議システムでの姉妹町と交流を！	OK, we will.
町内外にもっと情報発信を！	OK, we will.

成果

- WiFi、iPad 40台整備
- 総探のプロボノメンター拡充
- 町総合計画策定に高校生参加

課題

- 会議設定、日程調整の難しさ
- コロナによる3回目未実施
- R2入学生が大幅減。1間口に。

最高学府「鹿追高校」が鹿追町創生の核なる学舎へ！ 「鹿追創生アカデミア」構想

日本新時代の高校
ロールモデルへ

鹿追創生 町民QOLが向上

多様な背景の人々と共生する学び

カナダ短期留学 + Before After

カナダの友人たち

特別進学コース

- 特別進学コース
- 国際教養コース
- 情報ビジネスコース
- 国際探究コース

鹿高デジタル進路サポート

NEW!

- オンライン公設塾
- 民間デジタル教材
- E-ポートフォリオ
- +手厚い講習

塾がなくても安心して力を伸ばす

総合的な探究の時間 鹿追創生プロジェクト

探究カテゴリ	協力・支援団体	探究学習の内容
観光	然別ネイチャーセンター	地域振興の可能性を知る 現状・課題を調査し、分析し、仮説を立て、新規事業等を企画・立案し行動する。 探究・行動する 新しい価値の創造
環境	鹿追ジオパーク	
看護・医療	鹿追町国保病院、医療NPO団体	持続可能な社会づくりの主体者へ
農業	アグリビズ探究サポーターズ	
スポーツ	民間スポーツアナリスト、NEC 慶應大SDM	大人たちも刺激・新たな学び
防災	北海道無線協会、東北大学	
行政	鹿追町役場、十勝振興局	国内、海外で身に付けた経験・技術を鹿追へ さらに知りたい、極めたい分野へ
教育	北海道教育大学	
起業	地元企業・民間NPO	国内大学 海外大学 専門学校 就職
グローバルビズ	外資系企業、アルバータ州立大学	
その他・学術系探究	関係大学・大学院、関係専門家	Uターン 増加 町づくりに燃える大人増加

鹿追創生プロボノ・メンターズ

最先端の専門家たち

働き方改革

部活動
野球
陸上
サッカー
バドミントン
テニス
バスケット
文化部

科学的で的確な指導

個々の能力が大きく伸張
選手の主体性大きく向上

顧問(教員) + 地域の指導員

顧問(教員)のみ

NEC メソッドプラットフォーム実証実験
岡田武史メソッド

鹿追アスレティックデパートメント構想

地域スポーツ総合クラブ

スポーツ+文化 地域の指導員 + 認定ライセンス所有・有給雇用 マネタイズ・資金確保

仕事創出 企業誘致 移住者増加

最先端の安心して成長できる教育環境

入学したい・させたい人が増加

高校魅力化

中高一貫教育
鹿追中学校
瓜幕中学校

全面支援
鹿追町教委、役場
協力会、CS会議

コンソーシアム
慶応大SDM、北大
NECなど

指導・助言
北海道教委
十勝教育局

1回目（6月）

- ・①方針の説明
- ・②分科会で意見交換

2回目（12月）

- ・①進捗状況の説明
- ・②分科会で意見交換

3回目（2月）×

- ・①年度のまとめ説明
- ・②分科会で次年度への意見交換

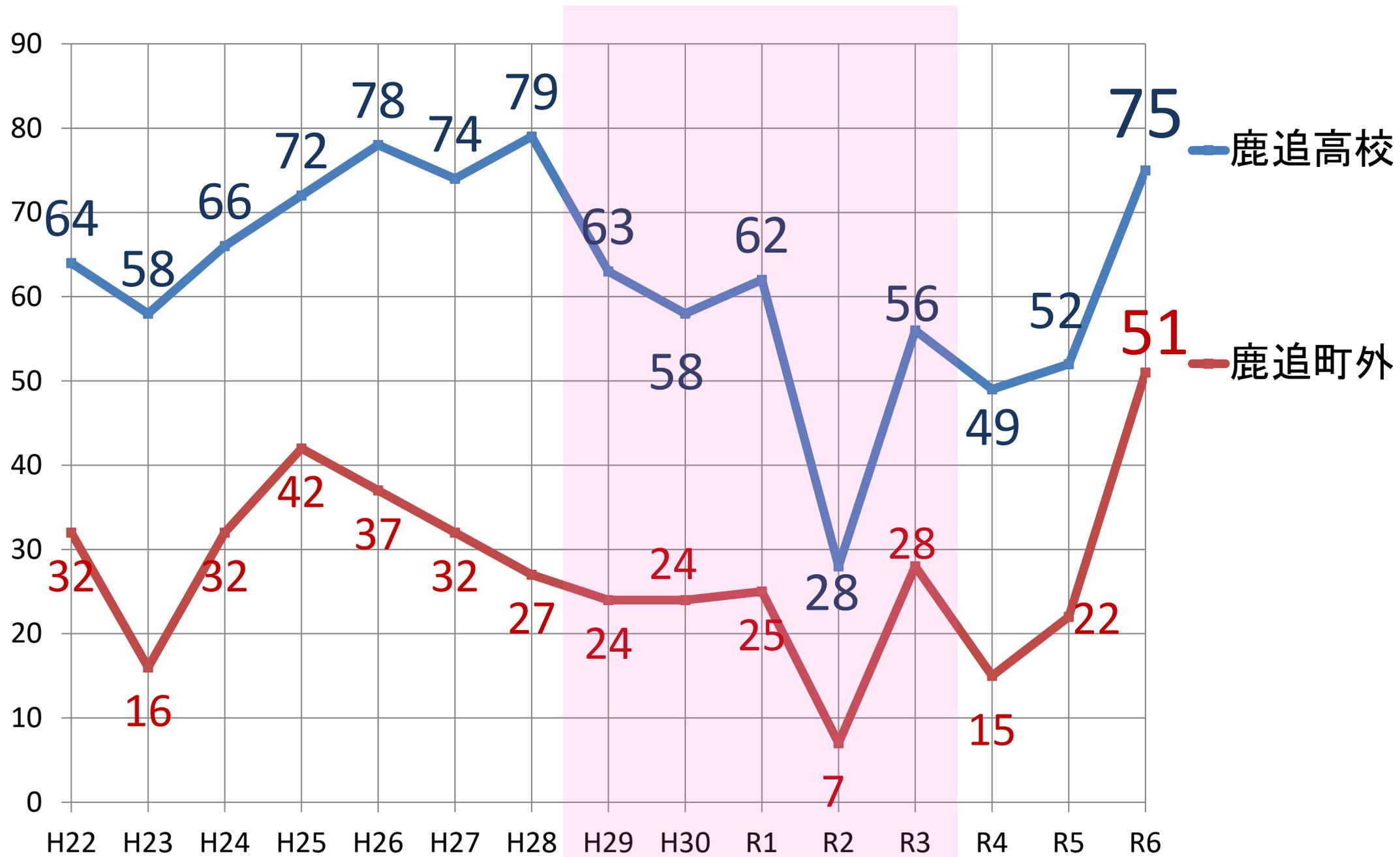
学校からの説明内容	CS委員の反応
もっと町民に情報を拡大したい、ご協力を	OK.
コロナでカ留学断念。代替旅行にご協力を！	OK.
オンライン公設塾の開設にご協力を！	OK.
サッカー中心に部活をクラブ化へ。ご理解を！	OK.
「鹿追創生プロジェクト」開始。ご協力を！	OK.
生徒募集、「地域みらい留学」ご協力を！	OK.
CS委員からの意見	学校の回答
コロナ禍の中のカナダ交流、頑張り！	OK, we will.
コロナ禍でも中高一貫教育、ICTで頑張り！	OK, we will.
さらに魅力発信して、全国募集頑張り！	OK, we will.

成果

- コロナ禍のR4、カナダ留学実現
- 探究の生徒の活躍が増大
- 公設塾で進学意欲向上
- 完歩大会、建設協会全面支援

- 部・クラブ検討コア会議の発足
- 全国募集の開始、町外生への補助費拡大
- CS委員さん全員が魅力化のプレイヤーです
- 「鹿追創生アカデミア構想」が町の総合計画へ

1年目から5年目(R2~R6年度入選)



入学者数



町内からの入学者数



学校評価

本校は地域の中学生やその保護者に選ばれる
「魅力ある学校」であると思いますか？

4:全くそのとおり

3:どちらかといえばそのとおり

2:どちらかといえば違う

1:違う

2.9 → **3.2** → **3.3** → **3.4**

令和2年度

令和3年度

令和4年度

令和5年度

主体的に学ぶことや判断する力が身についたと感じますか

「総合的な探究の時間」最終発表時のアンケート

強または中と解答した生徒

R02

R03

R04

R02と比較

93%

98%

96%

↑ 3p

働き方の 改革は進 んだのか

成果の指標2

46時間以上の**超過勤務者数**(のべ人数。R4は1月時点)

116 → 73 → 50

令和2年度

令和3年度

令和4年度

時間外在校時間の一人当たりの**月平均時間**
(R2は6~3月。R3、4は4~1月)

57 → 42 → 36

令和2年度

令和3年度

令和4年度

最高学府「鹿追高校」が鹿追町創生の核なる学舎へ！ 「鹿追創生アカデミア」構想

日本新時代の高校
ロールモデルへ

鹿追創生 町民QOLが向上

多様な背景の人々と共生する学び

カナダ短期留学 + Before After

カナダの友人たち

特別進学コース

- 特別進学コース
- 国際教養コース
- 情報ビジネスコース
- 国際探究コース

鹿高デジタル進路サポート

NEW!

- オンライン公設塾
- 民間デジタル教材
- E-ポートフォリオ
- +手厚い講習

塾がなくても安心して力を伸ばす

総合的な探究の時間 鹿追創生プロジェクト

探究カテゴリ	協力・支援団体	探究学習の内容
観光	然別ネイチャーセンター	地域振興の可能性を知る 現状・課題を調査し、分析し、仮説を立て、新規事業等を企画・立案し行動する。 探究・行動する 新しい価値の創造
環境	鹿追ジオパーク	
看護・医療	鹿追町国保病院、医療NPO団体	持続可能な社会づくりの主体者へ
農業	アグリビス探究サポーターズ	
スポーツ	民間スポーツアナリスト、NEC 慶應大SDM	大人たちも刺激・新たな学び
防災	北海道無線協会、東北大学	
行政	鹿追町役場、十勝振興局	国内、海外で身に付けた経験・技術を鹿追へ
教育	北海道教育大学	
起業	地元企業・民間NPO	さらに知りたい、極めたい分野へ
グローバルビジネス	外資系企業、アルバータ州立大学	
その他・学術系探究	関係大学・大学院、関係専門家	増加 国内大学 海外大学 専門学校 町内外 就職

鹿追創生プロボノ・メンターズ
最先端の専門家たち

働き方改革

部活動
野球
陸上
サッカー
バドミントン
テニス
バスケット
文化部

科学的で的確な指導
個々の能力が大きく伸張
選手の主体性大きく向上

顧問(教員) + 地域の指導員

顧問(教員)のみ

NEC メソッドプラットフォーム実証実験
岡田武史メソッド

鹿追アスレティックデパートメント構想

地域スポーツ総合クラブ

スポーツ+文化 地域の指導員 + 認定ライセンス所有・有給雇用 マネタイズ・資金確保

仕事創出 企業誘致 移住者増加

最先端の安心して成長できる教育環境

入学したい・させたい人が増加

高校魅力化

中高一貫教育
鹿追中学校
瓜幕中学校

全面支援
鹿追町教委、役場
協力会、CS会議

コンソーシアム
慶応大SDM、北大
NECなど

指導・助言
北海道教委
十勝教育局

全国から鹿追高へ 2023入選から全国募集



3次元
英語力
育成プログラム

カナダ
短期留学

鹿高
デジタル
進路サポート

自己実現への旅へ

“Global Citizen”(世界市民
:持続可能な社会づくりの主体者)の育成

鹿追
オンライン
公設塾

特別進学
国際探究
の2コース制

部活動改革
ボーダレス化
新部e-Sports



地域創生の核なる学び舎
鹿追創生アカデミア

日本の各地から鹿追高校へ入学。
北海道十勝での3年間の鹿追留学!

全学習活動は
このスクール
ポリシーにあり!



鹿追高校の所在地



鹿追高を全面的に
協力・支援の自治体

ジオパーク
フィールド
ワーク



とちち鹿追
ジオパーク
鹿追高校は
ジオパーク内の高校

- 鹿追創生プロジェクト
- 国際交流
 - 防災
 - アート・デザイン
 - スポーツ
 - 農業
 - ネイチャー
 - 観光
 - IT
 - 調理・製菓
 - 哲学
 - 教育
 - 美容
 - 看護・医療
 - メディア
 - グローバルピズ
 - 行政

Zero
Carbon
City
× SDGs

鹿追高校は鹿追町の
脱炭素化とSDGsの
達成を強力にサポート

鹿追創生プロジェクトは地域探究学習。各分野のプロ
ポノメンター(地域内外のプロ)が探究をサポート

ジオパークとは、持続可能な開発と保護、観光が一体となって進められている地域的・全国的な自然・文化遺産を指します。

I 「総合的な探究の時間」

1 単位数 各学年1単位、計3単位。

2 構成

(1) 1学年 ① **鹿追創生プロジェクト**

内容は「地域探究」。18単位時間。

★CS委員含むプロボノメンターが6～7時間。

② マンダラアッププロジェクト

内容は「キャリア探究」。20単位時間。

※ インターンシップも含む。

★インターンシップではCS委員の所属先あり。

(2) 2学年 「カナダ探究」と「Japan Study」

合計40単位時間。

★CS委員による予算確保、運営協力あり。

(3) 3学年 キャリアスタディ

内容は「キャリア探究」。30単位時間。

Ⅱ 「鹿追イノベーション学」(学校設定教科)

- 1 単位数 2学年 計1単位。(国際探究コースのみ)
- 2 内容 鹿追町の課題解決のために
新たな価値を生み出すという探究的な学び
★複数のCS委員が講師として協力

Ⅲ 「鹿追サステナビリティ学」(学校設定教科)

- 1 単位数 3学年(国際探究コース) 計2単位。
- 2 内容 鹿追町を持続可能な町にするための探究的な学び
★複数のCS委員が講師として協力

Ⅳ 地域探究につながるフィールドワーク(理科「生物基礎」等)

- 1 単位数 1学年「生物基礎」 計2単位。
うち、12単位時間をフィールドワークに。
- 2 内容 地域の環境について理科的観点からの巡検を通して
地域の価値や可能性を探る。
★CS委員が企画・運営に加え、講師を担当

SIP(Shikaoi Innovation Project) ⇒ 鹿追創生プロジェクト

※探究活動を鹿追町(地元)を軸にし、企業・専門家・町民とともに当事者意識をもちながら課題解決を目指す(12時間)

#	コミュニケーション能力	#	創造力	#	鹿追愛(地元愛)
各探究内容にける、協働的な活動を通して、様々な意見を発信する力、受信する力を身につける。		分析や思考を繰り返すことで生まれる新たな可能性を発見することができる柔軟な考え方を身につける。		主に地域との関わりの中で、人と人がつながることや考えを共有することで、鹿追創生(地域創生)の可能性を見出し、地域を愛する気持ちを育む。	



	企業分析・職業分析 ・グループで企業・職業について分析する
	仮説・課題設定 ・情報を整理し、仮説・課題を設定する
	現状分析 ・企業及び専門家の方々からヒアリングを実施する
	仮説・課題設定 ・現状分析から情報を整理し、改めて仮説・課題を設定する
	課題解決に向けた素案作成 ・課題を解決するための手立てを考える
	中間発表 ・各グループ、生徒、企業、専門家及び町民に向けてプレゼンテーションを実施する
	課題解決に向けた詳細案作成・行動 ・中間発表を振り返り、課題を解決するための改善案や詳細な手立てを考える
	最終発表 ・各グループ、生徒、企業、専門家及び町民に向けてプレゼンテーションを実施する

Category

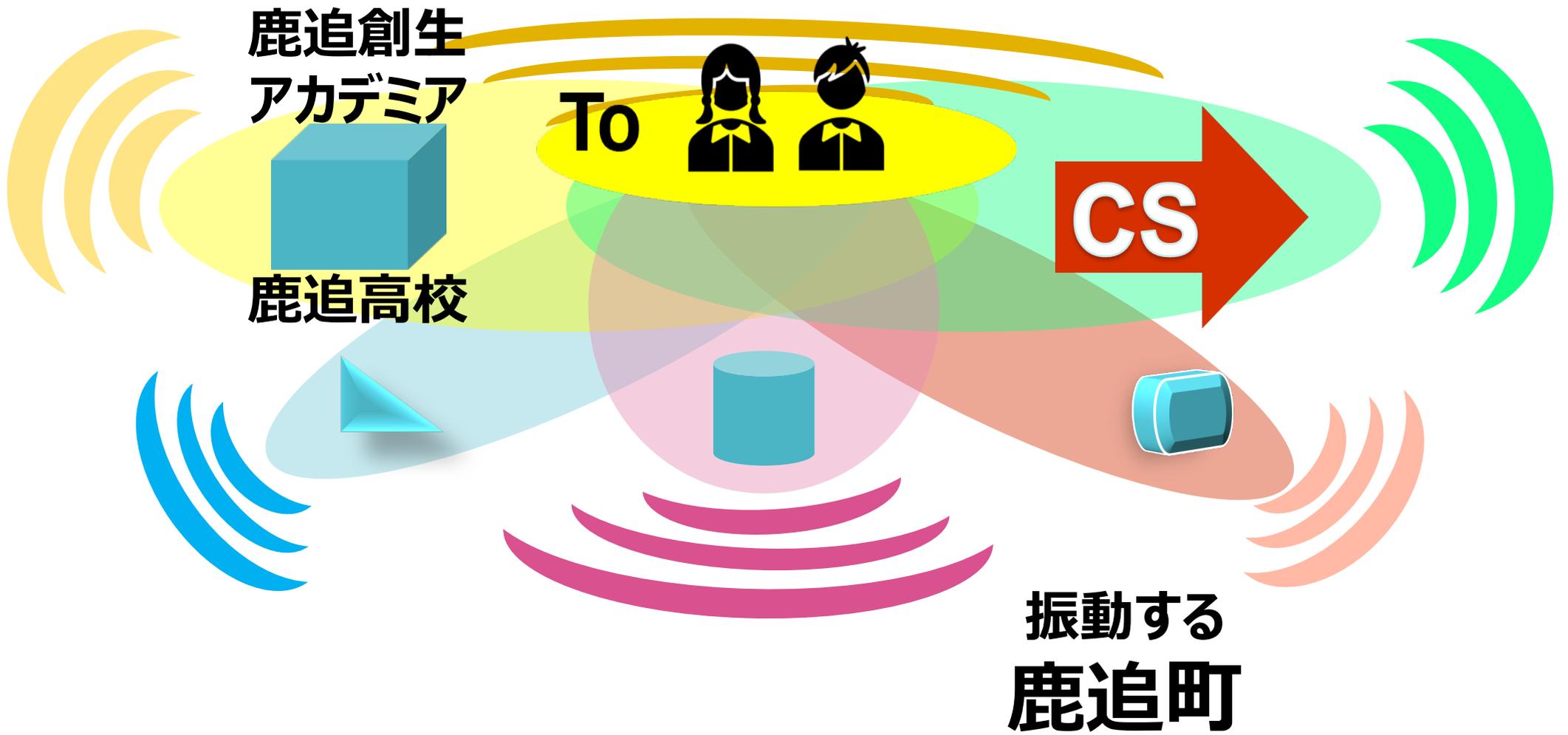
看護・医療	農業	ネイチャー	国際交流
哲学	IT	スポーツ	観光
役場(行政)	防災	調理・製菓	その他
グローバルビジネス		アート・デザイン	

月日	曜日	時数	実施内容	備考
6月16日	火	1	SIPオリエンテーション	教務・学年
7月 7日	火	1	<企業分析・職業分析> 企業の仕組み、外部とのつながりを知る。	教務・学年
7月14日	火	1	<仮説・課題設定> グループで得た情報を整理し、仮説・課題を設定する。	教務・学年
7月21日	火	2	<現状分析> ■1 ■2 起業・専門家および町民からのヒアリングを実施する。	教務・学年 企業・専門家・町民
7月30日	木	1	<課題設定> ヒアリングをとおして、発掘された課題を整理し、新たに課題を設定する。	教務・学年
8月18日	火	1		
10月20日	火	2	<課題解決に向けた素案作成> 課題を解決するための手立てを考える。	教務・学年
11月17日	火	2	<中間発表> 今まで得た情報や分析資料をまとめ、発表資料を作成する。	教務・学年 企業・専門家・町民
12月 8日	火	2	<課題解決に向けた詳細案作成・行動> 中間発表を振り返り、課題を解決するための詳細な手立てを考えることができる。	教務・学年
1月20日	水	2	<最終発表> 中間発表を振り返り、発表資料を作成する。 ■1 ■2	教務・学年 企業・専門家・町民

令和3年度 総合的な探究の時間 プロボノメンター一覧

No.	カテゴリー	担当教員		プロボノメンター		
				所属	氏名	備考
1	看護・医療	名越	矢ノ目	鹿追町国民健康保険病院	菊池光浩 事務長	村川好恵 看護師長(退職された)
2	農業	熊谷		有限会社内海ファーム	内海 洋平	
				株式会社中野牧場	中野大樹	
3	ネイチャー	吉岡	矢ノ目	然別湖ネイチャーセンター	松本 宏樹	
				鹿追ジオパーク	大西 潤	金森 晶作
4	スポーツ	下川部	土井	関西学院大学専門大学院 経営戦略研究科	富田欣和	
				Knots associates株式会社 慶應義塾大学特任助教	渡辺今日子	
				Bridge-work Inc.取締役		
5	役場(行政)	正村	滝澤	鹿追町役場	草野 礼行	平山 宏照
6	観光	吉岡	小森	鹿追町役場	大西 亮一	
7	グローバルビジネス	佐藤暢		カットオブワイズ	高橋 佑輔	
8	IT	棚橋	滝澤	浅野青果株式会社	金子 孝伸	
9	調理・製菓	熊谷	平澤	株式会社風景	清水 智久	
				有限会社内海ファーム	内海 洋平	
10	アート・デザイン	下川部	金谷	良品計画	鈴木 恵一	
				神田日勝記念美術館	川岸 真由子	
11	哲学	佐藤暢		北海道大学大学院教育学研究院准教授	篠原 岳司	
12	国際交流		土井	JICA帯広	沢田 博美	潤先生からの連絡
					水谷 由美	
					迫田 明巳	
					佐藤 由衣(産休)	
13	教育		平澤	株式会社あしたの寺子屋	嶋本 勇介	





学校運営協議委員（CS委員）からの声 No.1

「町民の（高校に対する）**親近感が高まり、自分事として考えたりする人が増えて、**すごくCSは役立ったと思う。」

「**高校生が町に出ていこうと**している。テリーフオックスランやチョークアートなど。町民が親しみをもって見ている。」

「『**若い人が多い**っていいなあ』、『**朝挨拶してくれて気持ちいいわ**』と町民が言っている。」

「**町ににぎわい**をもたらしてくれている。」

「**新たに大きな力**となった。取り組んでくれたおかげで、寮をつくることにもなった。ありがとう。」

学校運営協議委員（CS委員）からの声 No.2

「**町民の意識**は、鹿追高校は存続してほしいと**前向きに考えてくれている**。周りの人からも『高校のために頑張ってくれ』と言われている。」

「**分科会にわかれての話し合いがよかった**。意見も言わせてもらったり、先生方からの意見もよかった。PTAだけでなく、**先生方には良い刺激になっている**と思う。間接的な学校魅力化への刺激となっているだろう。」

「**1年生が増えたから、町が明るくなっている**。町内会の人たちと一緒にご飯を食べたり、ボランティアで支えてくれたり、土日のご飯を創ってくれたり。」

「**町の政策に高校生の意見を取り入れる**ことが増えてくるだろう。」

学校運営協議委員（CS委員）からの声 No.3

「これまで学校に関わる人はPTAだと思っていた。しかし、それ以外の直接関わらない人たちもあらためて地域の学校として『どうやっていくべきか』と考え始めているのが大きい。」

「高校生と一緒に何かできないかという意識は、CSの人たちやプロボノの人たちの間で相当強くなってきた。」

「とにかく高校生に関わっている地域の人が増えた。」

「きている高校生が時間を持て余している。活躍できる場所を創りたいと議員も動き出した。」

「スピーカー的な情報出す人が重要。誰が担っていかねば。」

学校運営協議委員（CS委員）からの声 No.4

「校長のリーダーシップとアイデアが大きい。過去を踏まえて新しいな
じむ実践をしてきた。」

「町議会でも何度も理解をしてもらうよう積極的に説明してくれたが
、町も議会も学校運営協議会の人にも納得して、我々の高校を思っ
てくれた。」

「少し離れかけた高校が、校長中心に、近くしてくれた。運営協議会
、議会を通しての情報提供、新聞、メディアの使い方や発信がよか
った。」

「高校生が様々町に協力してくれている。ポテトアイスの販売、盆踊
り、白蛇姫まつりでの活躍、高校生の英語ガイドなど。町民たちが
喜んでいる。」